

修学旅行での「体験」は宝物

校長 久保 敬

ようやく待ち焦がれた修学旅行となりました。日常の感染防止対策を徹底した上で、とことん楽しみましょう。修学旅行は、学校では学ぶことができない大きな体験の場です。

沖縄本島、石垣島で過ごす4日間は美しく豊かな自然の中で、この地方で育まれてきた文化や人々のあたたかさに触れることができます。行き先の歴史や文化、おいしいもの、有名なものを事前に調べて行くと、同じ旅行でもより深く楽しいものになることでしょう。

石垣島は沖縄本島から南に400km以上も離れ、ハワイと緯度は同じくらいです。世界有数の透明度を誇るダイビングスポットで、美しいサンゴやエイの一種マンタが泳ぐ素晴らしい場所です。

また、沖縄県は77年前の第二次世界大戦で国内唯一の地上戦が行われ、住民の4人に1人が亡くなるほどのすさまじい戦争の惨禍に見舞われました。戦争が終結しても27年間はアメリカ合衆国に統治され、沖縄島の15%が米軍専用施設として現在も使用されています。これは日本各地に点在する米軍基地の7割を占める面積であり、沖縄県は、他県とはまったく違った歴史をたどっています。世界では、連日TVニュースで報道されるロシアのウクライナ侵攻をはじめ、台湾問題、難民問題など、様々な戦争や経済にまつわる争いがあります。皆さんは、こういった時代でも確かな判断ができるよう、戦争の悲惨さは勿論のこと、なぜ戦争が起こるのかをはじめ、たくさんの「なぜ」を考え、自分の意見を持つための学びとしましょう。

舞子高校生としてのマナーをしっかりと持ちながら、新しい発見や寝食をともにした仲間との交流や共有は、生涯忘れられない宝物になることでしょう。

結びに、この修学旅行は修学旅行委員をはじめ、生徒一人一人が役割を担い準備を進めてきました。協同して創り上げてきたところに価値があります。また、保護者の方々にも感謝して、帰って来てからあなたの素晴らしい「体験」をいっぱい話してください。

では、健康第一で、安心安全に修学旅行を満喫しましょう！



修学旅行を実り多いものにするために

第2学年主任 水田 鋼次

修学旅行がいよいよ始まります。修学旅行を実施できることに、感謝の気持ちでいっぱいです。感染対策も必要で、制限もある中ではありますが、世界情勢を考えても修学旅行が行えることを嬉しく思います。最終日には平和学習も計画していますので、平和について考える機会にもしてください。48回生みなさんが、相手の気持ちを思いやる言動をとることで、修学旅行を実り多いものにしてくれることを期待しています。



【日程】 2022年11月7日（月）～11月10日（木）（3泊4日）

【宿舎】 ホテル：ビーチホテルサンシャイン

〒907-0024 沖縄県石垣市新川 2484

TEL 0980-82-8611（代表）